

地方創生「おおさき元気戦略」 講演会 & 地域懇談会

昨年5月、日本創成会議が「消滅可能性都市リスト」を公表し、このまま何もしなければ、2040年には日本の半分の自治体が消滅する可能性がある、大きな警鐘を鳴らしました。

大崎市はそのリストに載っていませんが、決して対岸の火事ではないと判断し、人口減少問題について昨年の夏から、市議会とも連携し、全庁的な取り組みとして協議を重ねてきました。本年度は、平成31年までを期間とする人口減少問題に対応した計画づくりに取り掛かります。

計画づくりにあたり、市民の皆さんから、アイデアや提案をいただくため、各地域で懇談会を開催します。その始まりとして、大崎市が一丸となって人口減少問題に取り組むことを目的に講演会を開催します。

政策課元気戦略推進室 ☎ 23-2129

講演会

日時 5月14日(木) 14時～16時30分

場所 芙蓉閣(古川駅前大通6-2-8)

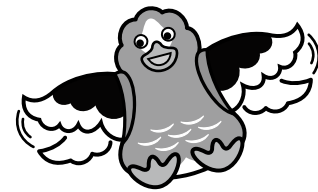
講師 慶應義塾大学 商学部教授

樋口 美雄 氏(日本創生会議メンバー・人口減少問題分科会)

演題 (仮題) 地方創成について

参加費 無料

申込 電話などで、5月11日(月)まで政策課へ申し込み



地域懇談会

あなたの声を聴かせてください!

地域	日時	場所
松山地域	5月18日(月)	松山総合支所2階「大会議室」
鹿島台地域	5月19日(火)	鹿島台鎌田記念ホール「多目的ホール」
岩出山地域	5月20日(水)	岩出山総合支所3階「大会議室」
田尻地域	5月21日(木)	沼部公民館「研修室」
鳴子温泉地域	5月22日(金)	鳴子公民館「研修室」
三本木地域	5月26日(火)	三本木総合支所「ふれあいホール」
古川地域	5月27日(水)	市役所本庁舎「北会議室2階」

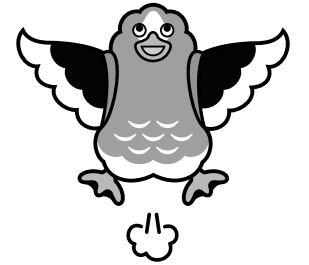
時間 18時30分～20時30分

申込 電話などで、開催日の5日前まで政策課へ申し込み

地方創生「おおさき元気戦略」がスタートします

子育て世帯の生活支援と市内での消費を促進

「おおさき子育て応援券」を 6月に発行します



国は、地方創生の一環として、生活者や事業者の支援を行うための緊急経済対策である「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を創設しました。

市では、この交付金のメニューの一つである地域消費喚起・生活支援型交付金事業として、子育て世帯の生活を支援することと合わせ、市内での消費を促進する「おおさき子育て応援券」を発行します。

同じ時期に発売される『「宝の都(くに)・大崎」2015プレミアム商品券』を取り扱う、市内の加盟店(のぼり旗が目印)で利用することができます。

6月上旬、対象児童に宛てて、はがきの形で「引換券」を郵送しますので、なくさないよう大切に保管してください。引き換え場所は、引換

券に記載してお知らせします。

はがきが届かない場合や、不明な点は問い合わせください。

子育て支援課児童福祉係 ☎ 23-6045

- 発行対象 平成27年4月1日現在、大崎市内に住民登録している中学生までの児童
- 発行内容 児童一人につき5,000円分の商品券
- 発行総額 約9,000万円の予定
- 引換期間 6月15日(月)～30日(火)
- 使用期間 10月31日(土)まで

四百年の時空を越えて

今年11月まで、愛媛県宇和島市で「宇和島伊達四百年祭」が開催されます。先日そのオープニングを飾る初代藩主秀宗公の宇和島入部を再現した「大武者行列」に参列してきました。岩出山から貸し出した甲冑をまとった武者や騎馬隊、鉄砲隊のほか、手作りの鎧・兜を身に着けた親子連れ、伝統芸能「牛鬼」など、総勢3000人が行列を組み、市中心部の商店街から宇和島城に向けて歩を進めました。秀宗公は藩祖伊達政宗公の長子として生まれ、幼名を兵五郎といい、岩出山城で過ごしたこともありましたが、幼くして豊臣秀吉の人質となり、伏見城で養育され元服しました。秀吉から大変かわいがられ、秀吉の一字を与えられ、秀宗と名乗り「猶子(養子)」となります。秀吉の死後は、徳川家康の人質となり、江戸で暮ら

すこととなりますが、父政宗公と共に参陣した大坂冬の陣で目覚ましい活躍をみせ、その功として伊予宇和島10万石を与えられ、初代藩主となりました。まさに有為転変でありました。秀宗公入部の際、仙台伊達家中から選ばれた57騎の騎馬団のほか、足軽、小者合わせて1200人を従えての入部でした。その後、幕末まで9代250年にわたり、宇和島伊達家の歴史を刻んできました。伊達家の縁で旧岩出山と宇和島市、そして、北海道当別町が姉妹都市になり、大崎市に引き継がれました。4年前の東日本大震災の折には、義援金や支援物資、給水車、職員派遣など、親身になったご支援をいただいております。今年はずいぶん、宇和島に足を運んで伊達交流を深めてみませんか!

大崎市長 伊藤康志

市長コラム 天・地・人

